

# ライティングにおける 明示的文法指導の役割

日時: 2015年 **12月22日** (火)

16:20~17:50 (受付16:00~)

会場: 東北大学川内北キャンパス 講義棟C棟 C106

※参加費無料

※事前申込不要。直接ご来場ください。



講師: **新谷奈津子** (University of Auckland, New Zealand)

ライティングにおける文法指導には、学習者がライティングタスクに取り掛かる前に、あらかじめ設定された文法項目を説明する方法と、フィードバックなどによりライティングタスクの後に文法指導を行う方法とが考えられる。本講演の前半は、ライティングの認知プロセスの中で、様々な明示的文法指導がそれぞれどのような役割を果たすのかを、理論的根拠と実証研究の成果に基づき検証したい。後半は、それらの明示的指導を習熟度の異なる学習者に行った自身の研究結果を紹介し、学習者の習熟度レベルに適した文法指導の重要性、およびこのような研究の必要性について考えたい。

◆主要業績

Ellis, R. & Shintani, N. (2013) *Exploring language pedagogy through second language acquisition research*. Routledge.; Shintani, N., Ellis, R., & Suzuki, W. (2014). Effects of written feedback and revision on learners' accuracy in using two English grammatical structures. *Language Learning*, 64 (1), 103-131.; Shintani, N. & Aubrey, S. (2016). A comparative study of the effect of synchronous and asynchronous written corrective feedback on grammatical accuracy in a computer-mediated environment. *The Modern Language Journal*, 100(1).

主催: 東北大学高度教養教育・学生支援機構 言語・文化教育センター

問い合わせ先: 菅谷奈津恵 sugaya[a]m.tohoku.ac.jp

